

歩行中の交通事故防止について

令和6年2月
青森県警察

この資料は、平成26年から令和5年までの10年間で、青森県内において歩行中に交通事故で死傷した4,205人のうち、主に高校生以下の若い年代に着目して取りまとめた資料です。

以下のとおり、

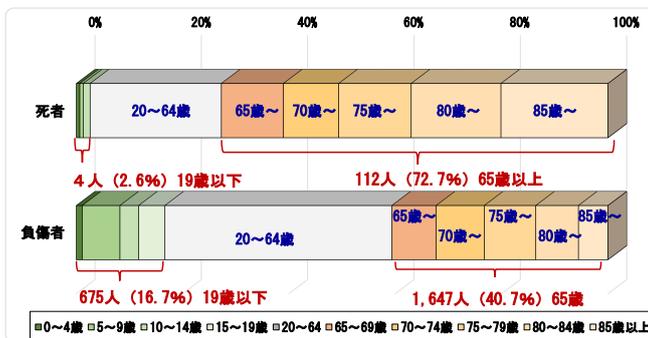
年代別で死者と負傷者を比較したとき、負傷者の19歳以下の比率は、死者の19歳以下の比率の約6.4倍

年齢別では、7歳に大きなピークが生じており、特に男児の比率が高い

死者の違反別では、小学生以下の違反ありのうち、半数以上は「飛出し」であるという特徴があります。

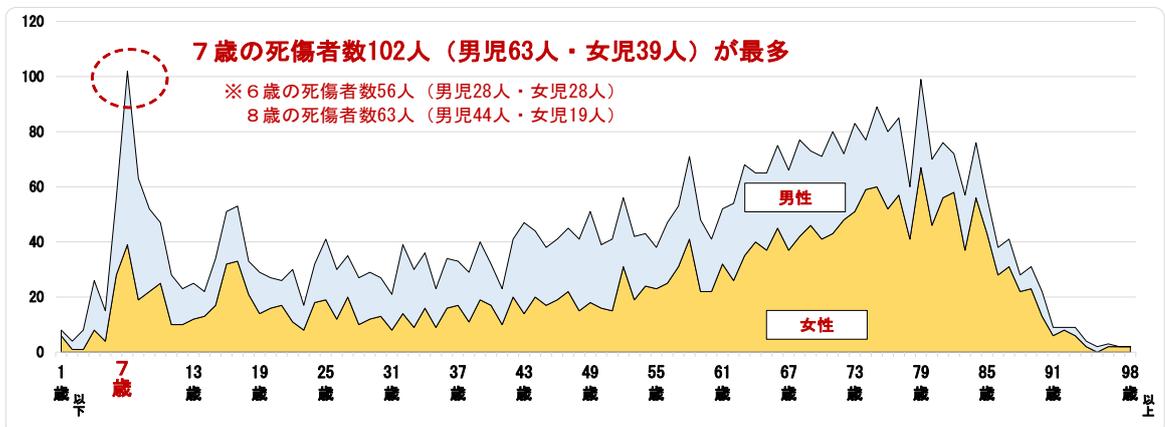
保護者の方は、小学校入学前までにお子さんと一緒に通学路を歩き、十分な交通安全指導を行いましょう。

1 歩行中の死者と負傷者の年代別構成比 死者と比較し、19歳以下の負傷者の割合が多い



	0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳
死者数	1	1	2	0	0	3
負傷者数	45	287	143	200	132	159
	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳
死者数	3	2	3	2	6	12
負傷者数	150	157	184	214	215	245
	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85歳以上
死者数	7	18	16	21	26	31
負傷者数	273	338	367	392	325	225

2 歩行中の死傷者の年齢・男女別 7歳の死傷者が突出しており特に男児が多い



3 歩行中死傷者の学年・違反別 小学生以下の違反ありの半数以上は「飛出し」

	違反あり						違反あり割合	違反なし	不明	合計
	飛出し	信号無視	通行区分	横断違反	その他違反	小計				
幼児	34	0	0	1	14	49	68.1%	15	8	72
小1	34	3	0	13	3	53	58.2%	34	4	91
小2	25	3	0	17	1	46	57.5%	31	3	80
小3	26	5	0	13	0	44	62.0%	21	6	71
小4	13	0	0	7	0	20	44.4%	24	1	45
小5	7	1	2	4	0	14	37.8%	21	2	37
小6	7	0	2	3	1	13	50.0%	11	2	26
中1	3	1	1	7	1	13	48.1%	14	0	27
中2	2	1	0	2	0	5	21.7%	16	2	23
中3	0	0	0	1	0	1	5.9%	11	5	17
高1	3	1	4	3	0	11	20.0%	39	5	55
高2	0	0	4	2	2	8	17.4%	36	2	46
高3	0	0	4	3	0	7	16.3%	34	2	43
合計	154	15	17	76	22	284	44.9%	307	42	633

※「飛出し」とは安全を確認せず道路に飛び出したものをいう。
「不明」とは、第3当事者以降の当事者をいう。